QBK NEWS

印刷して学生
みなさんで
お読みください！

全国大学生協連
九州ブロック
執筆者：河野莉子
協力：長崎大学生協
発行日：2025年12月4日
第035号
（通算620号）

長崎大学生協
分散会

［組合員交流］

取り組み概要

日時：5月28日(水)
場所：長崎大学生協食堂２階
参加者数や組合員の反応：初の取組ではあったが、それぞれの目線で活発な意見交流が行われていた。

背景や概要：総代会内で、組合員の関心や考えを知る機会を作るため、「分散会」を実施した。学生委員の提起後、グループリーダーを中心に意見交流を行った。

01 総代会内のコンテンツとして実施

当日は、総代会のプログラムの一つとして実施された。そのため、長崎大学生協の現状や今後の展望についても会の最中に聞いたうえで、意見出しをすることができていた。また、付箋だし後にグルーピング等も行っていたため、なぜこの意見が多いのかという視点からも意見交流が行われていた。

02 学生と職員が混ざった班構成

分散会の班分けは総代会中の座席とは異なり、初対面の人もいるような班分けとなっていた。また、学生・職員の混合班であったため、職員の方目線でのこれまでの取組や経緯、学生目線での想いや考えを伝え合う機会となっていた。グループリーダーには全国の取組が記載されている資料が配布されており、より広く話し合いを進めていた。

03 長崎大学生協の現状からテーマを設定

今回の分散会では、平和と環境の２つのテーマについてを扱った。こテーマは、長崎大学としての現状から考えて、最終的に２つに選定した。はじめに学生委員から、当該テーマに関する長崎大学生協の取組や概要を伝えてからグループごとに付箋だしを行い、最後に各班で出た意見を全体で共有した。これにより、長崎大学の現状から見た意見も多くあがっていた。

つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局［河野莉子］
Kouno.Riko@univ.coop